



GRADUATE SCHOOL OF  
INTERNATIONAL RESOURCE SCIENCES

秋田大学大学院  
国際資源学研究所

国際資源学研究所は、地球規模の課題となった資源問題の解決を目指し、資源地球科学分野および資源開発環境学分野に関する高度な知識と専門性に裏付けられた最先端の教育・研究を進め、地球科学から資源開発、環境保全に至る広範な知識を修得し、グローバルリーダーとして活躍できる人材を養成します。

〈各課程・専攻ごとの説明〉

	専攻	専攻の概要	どんな人材を育てるか
博士 前期課程	資源地球科学専攻 (17名)	新しい素材開発に必要とされるレアメタル資源や鉱物資源、エネルギー資源等の天然資源の生成・賦存環境を解明するために必要な地球科学に関する教育研究を行います。	鉱物資源、エネルギー資源等の多様な資源の生成・賦存環境を解明するための専門分野の教育を行います。これにより資源の探査・開発等、社会の要請に応え得る資源学の専門知識、専門技術と地球科学に関する広い知識を修得した人材を育成します。
	資源開発環境学専攻 (23名)	持続型社会の構築に必要とされるリサイクル技術、さらに低環境負荷型の資源開発・生産技術の開発に必要な、地球・資源システム工学に関する知見を学修させるための教育研究を行います。	資源環境学から、石油・天然ガス・鉱物・地熱等の多様な天然資源の開発と生産、さらにリサイクル・製錬技術や廃水処理等の最新の環境保全に関する理論と最新技術に至るまで高度な専門教育・研究を行い、次代の資源開発に俯瞰的に取り組む技術者の養成を目指します。これにより社会の要請に応え得る最新の専門技術と資源開発環境学に関する幅広い知識を修得したグローバルな資源技術者を育成します。
博士 後期課程	資源学専攻 (10名)	鉱物資源、エネルギー資源等の多様な資源の生成・賦存環境を考慮した探査、生産、開発およびそれらに伴う環境問題に関する科学技術から資源経済学、資源リサイクル技術など先端的な資源学に関する教育研究を行います。	第一線の研究能力を有し、その研究成果を資源地域に的確に応用、新しい資源探査開発指針を提言できる高度な専門性を有する人材を養成します。

〈秋田大学大学院 国際資源学研究所就職先〉 (2017年～2022年度修了生実績から抜粋)

博士前期課程		博士後期課程
資源地球科学専攻	資源開発環境学専攻	資源学専攻
(株)アサノ大成基礎エンジニアリング、アジア航測(株)、岩谷産業(株)、HRS(株)、(株)エイト日本技術開発、エドゥアルド・モンドラーネ大学、(独)エネルギー・金属鉱物資源機構、応用地質(株)、Orbray(株)、国土防災技術(株)、埼玉県庁、(株)J-POWER設計コンサルタント、(株)ジャパンガスエナジー、住友資源開発(株)、住友金属鉱山(株)、太平洋セメント(株)、大日本ダイヤコンサルタント(株)、中外鉱業(株)、東北電力(株)、DOWAホールディングス(株)、豊田通商(株)、西松建設(株)、日鉄鉱業(株)、日本板硝子(株)、日本工営(株)、日本原燃(株)、東日本旅客鉄道(株)、三井金属鉱業(株)、三井金属資源開発(株)、三菱マテリアル(株)、ユアサ商事(株)、龍振鉱業(株)	出光興産(株)、伊藤忠商事(株)、伊藤忠石油開発(株)、(株)INPEX、エクシオグループ(株)、SOC(株)、(独)エネルギー・金属鉱物資源機構、応用地質(株)、(株)エネエス、(株)合同資源、(株)神戸製鋼所、コスモエネルギーホールディングス(株)、(株)小松製作所、JX金属(株)、JFEエンジニアリング(株)、JFEテクノリサーチ(株)、Geological Survey Department of Zambia、住友金属鉱山(株)、石油資源開発(株)、太平洋セメント(株)、大日本ダイヤコンサルタント(株)、高砂熱学工業(株)、地熱エンジニアリング(株)、中部電力(株)、東京エレクトロン(株)、東邦亜鉛(株)、東洋エンジニアリング(株)、DOWAホールディングス(株)、日輝ホールディングス(株)、日軽情報システム(株)、(株)日さく、日鉄鉱業(株)、日特建設(株)、日本製鉄(株)、日本冶金工業(株)、日本エア・リキード合同会社(株)、日立建機(株)、ベトナム科学アカデミー地質科学研究所、丸紅(株)、三井E&S造船(株)、三井金属鉱業(株)、三井金属資源開発(株)、三菱ガス化学(株)、三菱重工業(株)、三菱マテリアル(株)、(株)リスベクト	アービングリソースジャパン(合)、秋田県立博物館、秋田大学、インドネシアイスラム大学、(独)エネルギー・金属鉱物資源機構、(国研)産業技術総合研究所、サンビア大学、ジェンデラル・スティルマン大学、GEOOptimize、(株)ジャバングールド、テテ工科大学、ボール鉱山冶金研究所、山形大学